

講演会

参加無料

日本語逐次通訳

児童婚から女の子を守る～
南米コロンビアの民法改正とジェンダー意識

2026 年 12 月 4 日（金）13：10～15：00（開場 12：50 予定）

会場：日本女子大学　目白キャンパス　新泉山館大会議室

137 年続いた「14 歳から結婚できる」という法律の改正と、残された課題

女の子の 23%が 18 歳になる前に結婚、または事実婚をしているという統計があるコロンビア。2025 年の法改正で、結婚できる最低年齢が 18 歳に引き上げられました。その立役者である国際 NGO プラン・インターナショナル・コロンビア CEO が、法改正のプロセス、残された課題である教育やジェンダー意識変革などを語ります。

アンヘラ・アンソラ・デ・トロ　Ángela Anzola de Toro
プラン・インターナショナル・コロンビア CEO



オックスフォード大学で公共政策修士号（2015 年）を取得。
児童婚と女性性器切除を終わらせるための2つの国家法成立に貢献し、その功績によりコロンビア議会最高栄誉である「シモン・ボリバル勲章」受章。

詳細・申込は
こちらから

共催：
日本女子大学現代女性キャリア研究所
日本女子大学人間社会学部社会福祉学科
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン